

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2019-20年度
国際ロータリー会長

マーク・ダニエル・マローニー



「世界を変える行動人」

4月は「母子の健康月間」です。

地区テーマ 「参加してロータリー活動を楽しもう」

国際ロータリー第2640地区 ガバナー 中野 均

国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所

〒640-8331 和歌山市美園町3-34 けやきONE 301号室

TEL (073) 426-2640 FAX (073) 426-2660

URL <http://rid2640g.com/nakano/>



ロータリーの重点分野



新型コロナウイルスによる影響について

国際ロータリーは、会員にとって安全かつ適切な決定を行うために、世界保健機関(WHO)と米国疾病対策センター(CDC)による最新情報と勧告を注意深くモニタリングしています。

ロータリーの運営、イベント、会員に対する新型コロナウイルス(COVID-19)の影響を受ける可能性のあるロータリーの活動について、My Rotaryの最新情報をご参照ください。

ロータリーは、皆さまの健康と安全を最優先しています。

目次

RI会長 4月のメッセージ	1
ガバナー 4月のメッセージ	2
「母子と健康月間」特集	3
寄稿「母子の健康月間」 財団学友 野口 孝子	4~5
国際ロータリーにおける新型コロナウイルスの対応	6
2020年ロータリー国際大会が中止	7
日本事務局 4月1日(水)から、在宅勤務 / 「ロータリーの友」5月号の発行中止	8
【地区活動報告】	
第12回 全国RYLA研究会 2020	9
2020年-2021年度 第1回 地区戦略計画委員会を開催	10
【クラブ活動報告】	
ポリオプラス募金活動 南の国の雪まつり会場 那智勝浦RC	11
地区大会会場に台湾の地区のブースを設置 堺東RC	12
ハイライトよねやま No.240	13~14
コーディネーターNEWS 2020年4月号	15
新会員の紹介	16
会員数報告(2020年2月)	17
My ROTARY登録状況(2020年3月)	18
4月の行事予定	19



行動計画 私たちは「世界を変える行動人」として、強い目的意識を共有しています。今後5年間の計画は、「より大きなインパクトをもたらす」「参加者の基盤を広げる」「参加者の積極的なかわりを促す」「適応力を高める」です。

RI会長 4月のメッセージ

RI会長 マーク・ダニエル・マローニー

President's message

RI会長メッセージ

ロータリアンとロータリー家族の皆さん

私は家族についてよく考えます。自分の家族やロータリー家族だけではなく、私たちが奉仕する地域に暮らす家族のことに、思いをめぐらすのです。世界各地で母子が生き残るために直面している難題は、私たちの大半が一理解することができないでしょう。世界保健機関（WHO）によると、低所得国の女性が妊娠・出産、またはそれらに関連した原因で死亡するリスクは、高所得国の女性の120倍にもなります。乳児（生後1年未満）死亡率が世界的に減少しているのは良い知らせですが、それでも、この世に生を受けて1年以内に400万人が毎年命を落としているのです。

4月は、ロータリーでは母子の健康に関心を向ける時です。私たちにできることを考えるとき、ナイジェリアのカラバルサウスCB・ローターアクトクラブ（RAC）の活動がインスピレーションを与えてくれます。近隣のカナンシティRACと提携して、乳児の死亡を防ぎ、母子の産後の健康を促進させる、最も効果的な方法を母親に教えるためのプログラムを実施しました。バングラデシュでは、ダッカノース・ロータリークラブ（RC）が出産費用を支払えない妊婦に無料で診療と医薬品を提供しています。他にも ideas.rotary.org には母子を救うためのプロジェクトが掲載されていますので、ぜひ参考にしてください。

私たちはまた、この10年間に何百人もの人々——家族、地域全体——が紛争、貧困、災害で、住居を失う姿を目の当たりにしてきました。ただし、世界的な難民危機にひんして、ロータリーは手をこまねいていたわけではありません。

昨年11月の国連ロータリーデーでは、難民コミュニティーを援助するために行動を起こした1人のロータリー平和フェローと5人のロータリアンを表彰しました。アメリカ・カリフォルニア州のモンテレー・キャナリウRCのイルガ・カランカク・スプレーンさんは、そのうちの一人です。トルコの難民キャンプを訪ねた彼女は、難民キャンプでテント暮らしをする人々のために1,000組の靴下（子ども用を含む）を集めるロータリーのプロジェクトを率いた後、グローバル補助金で難民の子どもたちへの教育支援を行いました。3月には、私は妻のゲイと共にその難民キャンプを訪れ、トルコとカリフォルニア州のロータリアンたちがシリア難民のためにしている素晴らしい活動の成果を目の当たりにする機会を得ました。

世界のあちこちで見られる母子、そして難民コミュニティーが直面する困難には目を覆いたくなります。しかし、ロータリーの一番の強み——ロータリーは世界をつなぐということ——を忘れなければ、解決策を探し出すことができます。創造力、リソース、熱意、そしてこのネットワークをもつてすれば、ロータリーはこういった問題にも対処する機会の扉を開くことができるのです。



4月は母子の健康月間です。
ideas.rotary.org には母子を救うためのプロジェクトが掲載されています。ぜひ参考にしてください。



MARK DANIEL MALONEY
2019-20年度 国際ロータリー（RI）会長



ガバナー 4月のメッセージ

ガバナー 中野 均



「母子の健康月間」によせて

桜が満開の便りが各地から聞こえてくる今日この頃ですが、それ以上に騒がれています。「新型コロナウイルス」感染者が日ごとに増え、週末のみならず平日の不要不急の外出を自粛してください。と報道されています。

地区として、2月に3月までガバナー補佐会議で承認済みの地区委員会事業について、中止又は延期とさせて頂きました。クラブ行事、分区行事については、府県発信の指針やそれに基づく市町村の取り組みを参考に行事の主催者が判断してください。との内容の書面を発信し、現在に至っています。また、これに伴うクラブ例会の休会について、各クラブの判断とさせて頂きました。そして、早い時期に地区内にて感染者が出ましたが、県の対応が良く評価されました。現在、青少年交換委員会において、危機管理委員長と相談しながら派遣留学生・受入留学生の健康、安全第一で帰国に向けて取り組んでいます。会員の皆さまにおかれまして、感染しないよう、させないようお取り組みされていることと思いますが、早く収束することを願い、各企業が正常に戻りますことをお祈り申し上げます。

さて、今月は、「母子の健康月間」です。6つの重点分野の一つでもあります。2014年10月のRI理事会で、この特別月間が決定しましたが、母子の健康月間が新設された経緯は3つあります。

- ① 5歳未満の幼児ならびに妊婦の死亡率・罹患率を削減させる。
- ② 母子に対して医療サービスを提供する。
- ③ 保健従事者の研修や母子保健に関連した専門職に対し支援する。

といった3項目を重点目標としています。

世界では、未だ出産時の母子死亡率は、高い状況です。原因はいろいろありますが、適切な医療サービスが施されることで多くの命を救うことができるのは明らかです。ロータリーはご存じの如く、世界各地で母子の健康を改善し、妊婦・乳幼児の死亡率を減らすための活動と研修を支援しています。そして私たちロータリアンは、水と衛生、疾病予防、平和と紛争予防などの重点分野と一緒に重ね合わせて母子の健康について考える必要があります。私たちの家庭はもちろん、地域社会や世界の健全な発展を考える際、母子の健康を抜きにして語れません。



毎年、5歳未満で命を落とす子どもは、世界で推定590万人。その原因は、栄養失調、適切な医療や衛生設備の欠如など、どれも予防が可能なものばかりです。

予防可能な原因で母と子どもが命を落とすことなどあってはならないと、私たちロータリー会員は考えます。すべての母子が質の高い医療を受けられるよう、そして、出産で命を落とす母親がいなくなり、子どもがすくすくと成長できるように、私たちは支援活動を行っています。

ロータリーはこんな活動をしています

教育、予防接種、出産キット、移動クリニックなど、ありとあらゆる方法で母子の健康を推進しています。また、女性を対象に、HIV母子感染の予防、母乳による授乳、病気の予防に関する教育も行っています。



安全な出産

清潔な出産キットの配布、安全な出産方法に関する保健従事者の研修など、妊婦が安全な環境で出産できるよう支援しています。



持続可能なプログラム

適切な研修を受けた医者、看護師、助産師、医療従事者によるケアをすべての女性が受けられるよう支援しています。



1歳を迎えられるように

母乳に関する母親への指導、予防接種と定期健診の推進、防虫加工の蚊帳の配布など、赤ちゃんを守るための支援をしています。



幼い命を救う医療支援

日本とブラジルのクラブがロータリーの補助金を利用して、新生児の命を救う機器を病院に提供しました。

母子の健康における成果

私たちは、地域社会が自力で母子の健康を守っていけるよう研修と支援を行うことによって、持続可能なかたちで母子の健康を促進しています。



「母子の健康月間」に寄せて

シドニー大学大学院 性と生殖の健康 公衆衛生専攻 野口 孝子
(財団学友)

今月は、母子の健康月間である。母子の健康はロータリーの6つの活動分野のひとつとして掲げられ、毎年様々な活動が実施されている。私は以前、アフリカの小国でエイズ対策の青年海外協力隊として従事し、カナダで性の健康クリニックに勤めた後、昨年ロータリーのグローバル奨学金の力をお借りし、シドニー大学大学院医学部で性の健康を学んだ。そこでは医学的な知識だけでなく、世界中の健康教育について知識を得た。今回はそんな私が、世界や日本の母子健康を取り巻くある問題を紹介してみたいと思う。

母子の健康問題と聞くと、「途上国の痩せ細った母親と赤ちゃん」のようなイメージを浮かべる人もいるかもしれない。確かに途上国、例えばナイジェリアでは、出産10万件につき1150人(日本は5人)の母親が亡くなり、5歳の誕生日を迎えられず亡くなる子どもが1000人に120人(日本は2.5人)いることが分かっている。(世界銀行統計データより) 一方、医療が発達している日本などでは、出産が死と隣り合わせだと感じたり、健康に生まれた子どもが5歳まで生きられないかもしれないと心配する人は、そこまで多くないだろうし、母子の健康はすでに達成されたと考える人もいるかもしれない。しかし実はこの日本でも、母子の健康に関わるあることが大きな問題になっている。

「16万1741件」。まずはこの数字が何なのか、母子健康とどんな関わりがあるものなのか、読み進める前に、一度止まって考えてみて欲しい。

……………これは実は、2018年に日本で実施された人工妊娠中絶の数である。これは、日本の年間死因順位の第2位である心疾患(20万8千件)と、3位の老衰(10万9千件)のちょうど中間くらいの数に当たる。(全て2018年厚生労働省統計) もしもしたら、これをご覧になってい



る方の中には、人工妊娠中絶と母子の健康は直接関係ないのではと思う方もいるかもしれない。しかし中絶は、日本や世界の母子の健康にとって深く関係する、あるものの欠如の現れであると考えられる。それは「教育」であり、その欠如が「想定外妊娠」を招いているのである。

まず、一般論として、全く予期していない想定外のことが起こった時、人はどうなるだろうか。多くの人は焦り慌てるだろうし、準備が不十分なことも多いだろう。これが会社の商談だとすると冷や汗ものであるし、さらにもしこれが「妊娠(からの出産、育児)」ともなると、その影響は今後数十年にも渡り、その焦りや重圧、負担は計り知れない。もちろん世の中には、想定外だが歓迎される妊娠は往々にしてあるが、その場合は産むという選択肢になることが多いであろうため、ここでは取り上げない。また、準備が出来ていないというのは、単に心の準備だけでなく、身体的・物理的・経済的な準備もある。つまり年間16万を超える日本の女性たちは、さまざまな準備が整っていない状態での予期せぬ妊娠を経験し、苦渋の選択を強いられているということである。(なお、人工妊娠中絶自体は、性の健康に関する人権で保障された権利である) もちろん準備が出来ていない場合に比べ、各種準備が万全に整った状態での妊娠・出産・子育ての方が、母子ともに健康に生活できるであろうことは想像に難くない。ではなぜ想定外の事態に陥ってしまうのか。この理由に関しては——このあと何十ページでも書き続けられるが——今日は上記の通り、「教育」の欠如、特に日本の状況を取り上げたい。(次ページへ)





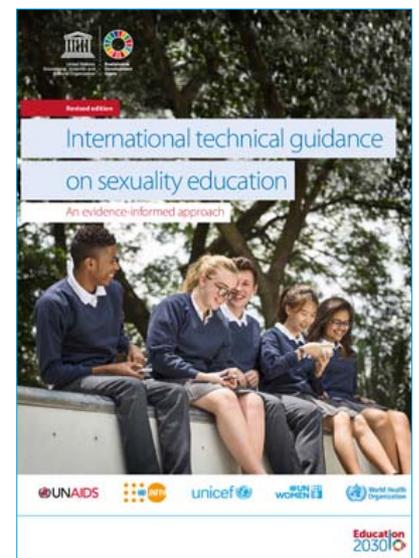
人工妊娠中絶を行う理由として、「今は産み育てることができない」というものがある。無責任だと思ふのは早計だ。なぜなら日本や多くの途上国では、その「責任ある行動」を取れるだけの教育や支援を行っていないからである。つまり、どうすればそれが防げるのかを教えられていない。妊娠を防ぐ方法は多様で、時に予防具の正しい使い方であったり、NOといえる関係性の構築であったり、性行為以外の愛情表現の模索であったり、暴力とは何かという知識や支援を求める先に関する情報であったりする。そのような知識を、日本の社会は子どもたち、青少年たちに正しく十分に伝えているだろうか。私は全く不十分であると思う。

日本には、少しずつ変化しているものの、性教育に関しては未だに「寝た子を起こすな」という風潮が残っている。だから日本の教育カリキュラムでは、性教育を推奨するどころか2020年度の教科書改訂ですらまだ「歯止め」がかけられているのが現状だ。だが考えてみてほしい。そもそも、今の子どもたちは本当に「寝ている」のだろうか。つまり、インターネットという目覚まし時計で、保護者も知らぬ間に勝手に起きてしまっていないだろうか(残念ながら、少なくとも10歳の私はすでに「起きて」いた)。さらにその目覚ましは、正しい知識を教えてくれるとは限らない上に、教えてくれないことの方が圧倒的に多い。それならば私たちは、インターネットより先に、科学的に正しい知識を子ども達に伝えるべきではないだろうか。

実は今世界では、幼い頃より積極的に性教育が行われている。なぜなら科学に裏打ちされた様々な効果が認められているからだ。世界の多くの人々が誤解しがちなことだが、性教育はなにも性行為の仕方を教えて推奨するものではない。確かに人体や性交、妊娠の仕組み、性感染症について教えることもあるが、それは性教育で教えるべき内容のほんの一部である。性教育とは、自分自身を大切に、他人の意思を尊重

し、「健康的な人間関係」や意思疎通、プライバシーについて知り、自分らしさや世の中の多様性を祝福し、偏見や暴力・いじめについて知りそれを防止し、何かあった時に助けを求める支援先を知る、といったことをすべての性別の子ども達に教えるものである。このような性教育は、子どもの性行動を早めるものではないことが多くの研究で示された。それどころか、「責任ある行動」や「その実行の仕方」等を学んだ子どもたちの中では、中絶・性感染症が減り、予防具の正しい使用が上昇し、さらには性行動開始が「遅延」されることが多くの研究により立証され、国連によって周知されている。(ユネスコ包括的性教育ガイダンス2009、2018) 近年では自分らしさの尊重や多様性を祝福するという授業により、差別・いじめからの鬱や自殺を軽減する効果も示されている。特に性教育先進国である北欧諸国やオランダなどでは、これらの効果が国家の人口統計から立証されている。さらに日本でも、秋田県を筆頭にこのような教育が各所で行われ、実際に中絶の件数が大幅に減少したことが知られている。つまり、このような包括的な性教育を早期から実施することで、中絶のみならず、様々な心身への健康効果が期待できると考えられると言えるだろう。

今回、日本は特に医療面だと先進国だと思われているが、実は母子の健康に関わる大きな問題があることを提示した。日本も、途上国とはまた違う形で、毎日多くの母親や子どもの健康、命が失われている。これは、正しく包括的な性教育の実施により、改善が望める健康問題である。近現代の日本のように、性に関することを隠してしまうのではなく、正しい知識を早期から教え、単に体の健康や疾病予防だけでなく、心身の健康や自分らしさの尊重、互いの尊重や意思疎通、暴力の防止など様々なことについて知ることで準備を進められるようにし、母子がともに健康的に生活できるよう、教育で、社会で、支えていくことが必要なのではないだろうか。



国際ロータリーにおける新型コロナウイルスの対応

ロータリーでは新型コロナウイルス(COVID-19)の状況をモニタリングしており、ロータリーの運営、行事、研修セミナー等への影響の可能性を引き続き、注視しています。

ロータリーは、皆さまの健康と安全を最優先しています。影響を受ける可能性のあるロータリーの活動について、以下の情報をご参照ください。

近日に予定されている会合やイベントについて、国際ロータリーは、地区及びロータリークラブとローターアクトクラブが国・地域の保健当局の勧告に従い、会合・イベントをオンラインで行うか、中止または延期とすることを推奨しています。

ロータリーは、次の方法で感染の予防対策を行うことを会員とその家族に奨励しています：十分に手を洗うこと、地域に感染者が出ている場合は、人との距離をあけること、症状が出ている場合は自宅から出ないこと。

ロータリー国際大会

大変残念なお知らせです。新型コロナウイルスによる脅威が続いていることを受け、2020年6月6～10日に開催予定だったロータリー国際大会が中止となりました。

新型コロナウイルスは引き続き急速に広がっており、ロータリーでは、会員、スタッフ、出席者、ホノルル市民の健康と安全を守るために国際大会を中止するという難しい決定にいたった次第です。

クラブと地区の会合

近日に予定されている会合について、国際ロータリーは、地区およびロータリークラブとローターアクトクラブが、健康と安全を守るために世界保健機関(WHO)および自国の保健当局が定めるガイドラインに従い、会合やイベントをオンラインで行うか、中止または延期とすることを推奨しています。可能であれば、会合はオンラインや電話で行ってください。

旅行やイベントへの参加を検討する場合、各自の健康状態や現地の状況にご注意ください。

ロータリー青少年交換

新型コロナウイルスの影響が出ている地域との交換を行っている場合、相手地区に連絡し、留学中の学生のために感染予防対策が取られていることを確認してください。すべての地区および学生とその親・保護者は、最新情報や関連情報を入手するために、大使館や領事館、国際的な保健機関(世界保健機関など)、保健当局が発行したガイドラインを確認すべきです。

受入地区は、学生の旅行または地元での活動が、参加者をより大きなリスクにさらすことになるかどうか、あるいは、帰国時に入国が困難となる可能性があるかどうかを検討する必要があります。必要不可欠な旅行でなければ、中止または延期することを検討できます。

学生の滞り場所における健康や安全について親・保護者が懸念を抱いている場合、可能な限り、相手地区と協力して学生をほかの場所に移動させることを検討してください。親・保護者が学生の帰国を選ぶ場合もあります。

ロータリー平和フェロースhipとその他のプログラム

平和フェロースhipについて：米国疾病対策センター(CDC)によって渡航注意レベル「3」と指定された国は、ロータリーの旅行禁止国リストに追加されました。ロータリー職員とフェロースhipによるこれらの国へ(から)、またはこれらの国内におけるすべての不必要な旅行は制限されます。渡航注意レベル「2」に指定された国へ(から)またはこれらの国内における旅行を計画している場合は、各自で判断してください。現在新型コロナウイルスの感染が広がっている国にいるフェロースhipは、受入大学および国の保健当局による勧告に従うことをお勧めします。

実地体験の準備をしている1年目のフェロースhipは、留学国内で実地体験を行うことを検討し、旅行制限が厳しくなった場合に備えて代替計画を立てておくことをお勧めします。ロータリーは、健康面と安全面での問題に加え、実地体験後にフェロースhipが隔離や入国制限の対象となる可能性を懸念しています。ロータリーの方針が実地体験にどのような影響を及ぼすかについて質問がある場合には、担当職員までご連絡ください。

インターアクトとロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)について：計画されているイベント、旅行、地元活動により青少年が大きなリスクにさらされるかどうかを検討し、必要不可欠ではない旅行または大勢が集まる行事は中止または延期とすることを検討してください。

学校を拠点とするプログラムの参加者に影響を与える休校または始業の遅延については、学校の指示に従ってください。また、学校が再開するまで学生の安全を守りつつ、どのように参加を維持できるかについて検討してください。ロータリー活動・行事の参加者が感染する可能性とその他の悪影響を最小限とするために、ロータリークラブと地区がどのような対策を取っているかを親・保護者に説明してください。

ロータリー友情交換の参加者およびロータリー行動グループとその関連支部は、イベント、会合、活動の中止または延期を検討する際に、世界保健機関および現地の国・地域の保健当局からの勧告に従うべきです。

ロータリー友情交換や新世代交換といった国際交換を行っている地区は、現在高まりつつある感染リスクに参加者をさらしてしまう可能性があります。運営者は、予定している旅行や活動の中止や延期を検討する際、世界保健機関や参加国・地域の保健当局が定めるガイドラインに従うべきです。

新型コロナウイルスの影響で 2020年ロータリー国際大会が中止

新型コロナウイルス(COVID-19)による脅威が続いていることを受け、この度、2020年6月6～10日に開催予定だったロータリー国際大会が中止となりましたことをお知らせいたします。

今年度に大会を開催できないのは誠に残念ですが、出席者や関係者の皆さまの健康を守るために必要な決定であることをご理解いただければ幸いです。

現時点では、皆さまの登録、チケット、ホテル予約のキャンセルについてRI登録業務部に問い合わせの連絡をしないようお願いいたします。全出席者の皆さまに必要な情報をお伝えできるよう、現在準備を行っております。

登録料の払い戻し >

払戻しとキャンセルに関する情報

- ・国際大会またはローターアクト、青少年交換役員、ロータリーと国連の大会前会議への登録者全員に、登録料を全額払い戻しいたします。My ROTARYからオンラインで登録をキャンセルしていただくことで、この手続きを迅速に進めることができます。
- ・全展示者にも全額払い戻しいたします。現時点で何も行っていただく必要はありません。
- ・すでにキャンセルをされた方については、50ドルの手続手数料を含む全額を払い戻します。
- ・ロータリーの指定ホテルの客室をご予約された方は、無料でご予約をキャンセルいただけます。近日中に詳しい情報をお知らせいたします。
- ・航空券の予約キャンセルについては、航空会社または旅行代理店に直接ご連絡ください。多くの航空会社が、各国での渡航制限に従うためキャンセルや変更の方針を更新しています。
- ・ホスト組織委員会のチケット制行事の払い戻しの方法は、ホスト組織委員会が決定することとなります。出席者には同委員会が直接連絡いたします。

今回の決定にいたるまでの数週間、ロータリーでは、世界保健機関(WHO)、米国国務省、米国疾病対策センター(CDC)による勧告に従いながら、状況を注意深くモニタリングしてまいりました。その結果、安全対策として世界中で多くのロータリー行事や研修が中止となりました。残念ながら、新型コロナウイルスの感染拡大が依然として続いており、出席者、ロータリー職員、ホノルル市民の健康と安全を守るために年次国際大会も中止するという難しい決定にいたった次第です。

※地区ナイトにつきましても、中止となります。

国際ロータリー日本事務局 4月1日(水)から、在宅勤務

新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、当面の間、在宅勤務となります。

- 1.勤務形態: 在宅勤務
- 2.業務時間: 09:30~17:30
- 3.ご連絡方法: お電話によるご対応が叶いません。eメール、又は、FAXでご連絡ください。
クラブ・地区支援室: rijapan@rotary.org 財団室: rijpntrf@rotary.org
経理室: rijpnfs@rotary.org 業務推進・資料室: rijpnpi@rotary.org
FAX(各部署共通): 03-5439-0405

尚、認証品や資料など発送を伴う対応は、お時間を頂戴致しますのでご了承願います。
クラブ内への回覧には、以下リンクよりダウンロードの上ご利用願います。

<https://1drv.ms/b/s!Am5vZ-rEzAfokyZfnapUlx6Rw6QN>

期間中は多大なご不便をお掛け致しますが、ご関係者の皆様のご理解賜りますよう何卒お願い申し上げます。

〒108-0073 東京都港区三田一丁目4-28 | 三田国際ビル24F
国際ロータリー日本事務局
事務局長 小林 宏明
Tel 03.5439.5800
rotary.org



「ロータリーの友」5月号の発行を中止

新型コロナウイルスの影響、特に東京都の感染状況は日々拡大しているため、「ロータリーの友」事務所の対応策を、以下のように決断いたしました。発刊以来、初めてのことであり、苦渋の選択となりますが、事情をご理解いただき、よろしくご承知ください。

- 1) 基本的に友事務所職員は在宅勤務とする。期間は 3/31-4/3 とします。
- 2) 以上により、5月号の発行を中止し、5-6月合併号の発行とします。
- 3) 編集部および管理部に対する問合せには、メールにて対応いたします。

編集部 hensyu@rotary-no-tomo.jp

管理部 keiri@rotary-no-tomo.jp

- 4) 今回の対策は緊急事態の対応であり、状況により、その都度判断します。

一般社団法人ロータリーの友事務所
所長 渡辺 誠二

地区活動報告

第12回 全国RYLA研究会 2020

開催日: 2020年2月9日 日曜日 10:00~

会場: 西九州大学 佐賀キャンパス

地区青少年RYLA委員長 橋本 竜也

2640地区の皆様、いつも青少年RYLA委員会には多大なご協力を賜りありがとうございます。

当地区より毎年参加をしております、全国RYLA研究会に今年も参加をいたしました、今年は全国より参加登録者150名。当地区からは、藤井ガバナーエレクト(岸和田東)、丸山信仁青少年担当特別幹事(御坊)。RYLA委員会からは、濱田雅嘉(和泉)、原田勝次(富田林)、そしてRYLA委員長 橋本竜也(富田林)の5名が参加いたしました。

今回12回目となる全国RYLA研究会は国際ロータリー第2740地区佐賀ロータリークラブのご協力を得て、西九州大学 佐賀キャンパスにて行われました、前日夕方より佐賀に入った私達は、ご用意いただいた前夜祭となる懇親会にも招かれ、地元 佐賀のロータリークラブの方々と親睦を深め、かねてから交流のある 2680、2670、2580地区の青少年委員会やRYLA委員会の旧友との再会をしこの1年間の情報交換をいたしました。



翌日9日、10:00から開会されました「RYLA研究会」は、現在日本のRYLAの本流ともいふべき、元RI理事の今井鎮雄先生、深川純一パストガバナーのRYLA思想の流れを受け継いだ2680地区 RI理事の三木 明先生の特別講演から始まりました。

講演テーマ「何故！ロータリーがRYLAを行うのか！」のもと、毎回御自身の地区RYLAセミナーに参加をされている三木先生の熱い情熱や思いを独特のユーモアを交え聞くことができました。

記念撮影後、キャンパス内学生食堂にて昼食をとり、この時 佐賀のインターアクトクラブの方々には大変お世話になりました。

午後からは、各分科会に分かれ研究会に参加をいたしました。当地区からの各分科会への参加は以下の通りです。

- | | |
|--------------------|------------------------------|
| 1:RID 2740のRYLAの変遷 | 濱田雅嘉 RYLA委員、原田勝次 RYLA委員 |
| 2:危機管理について | 藤井秀香 ガバナーエレクト、丸山信仁 青少年担当特別幹事 |
| 3:RYLA学友会につて | 橋本竜也 RYLA委員長 |

各分科会については問題テーマを提起後、グループディスカッション、バズセッション形式で行われ、全国各地のRYLAの現状や各地区の経験・実績、あるいは今直面している困難や課題等がたくさん出され、非常に有意義な内容となりました。

過去に何度か参加をしている全国RYLA研究会で得た情報・知識は非常に役に立っており、もちろん今回のRYLA研究会も非常に有益な情報を得ることができました、今後の我々が企画運営するRYLAセミナーに取り入れ役立てたいと考えております。

次年度(藤井ガバナー年度)におきましては、全国RYLA研究会は国際ロータリー第2800地区山形県にて行われます。日時は、2021年3月27日・28日の日程で行われる予定です。RYLAについて関心、興味のある方は、ご参加いただけましたら非常にうれしく思います。是非、ご参加をご検討ください。よろしくお願いいたします。

お詫び:この度2019・2020年度 第38回 RYLA研修セミナーについては 新型コロナウイルスの影響を考慮し、やむなく中止という判断をさせていただきました。非常に残念な思いと同時に楽しみにされていたセミナー生の皆様や予定をしておられました方々には大変申し訳なく思っております、残された期間の中で、RYLA委員会として青少年の諸君に対し、何が出来るかを引き続き、考えて企画したいと考えております。今後ともよろしく願いいたします。

地区活動報告

2020年-2021年度 第1回 地区戦略計画委員会を開催

ガバナーエレクト 藤井 秀香
次期地区戦略計画委員長 樫畑 直尚

次年度の第1回 地区戦略計画委員会を 2020年3月14日(土)、和歌山市美園町の地区ガバナーエレクト事務所で開催しました。

次期地区戦略計画委員会には、委員長を務める 樫畑 直尚パストガバナー、藤井 秀香ガバナーエレクト、中野 均ガバナー、成川守彦パストガバナー、豊岡 敬ガバナーノミニーが出席し、次年度に向けての「地区ビジョン(案)」を協議しました。



ロータリーのビジョン声明

私たちは世界で、地域社会で
そして自分自身の中で
持続可能な良い変化を生むために
人びとが**手を取り合って**
行動する世界を目指しています

ポリオ根絶まであと一歩のところまで来たロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができています。より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらす、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。

国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを達成するため、今後5年間の活動を方向づける4つの優先事項が定められました。

ロータリーの戦略的優先事項と目的

より大きな

インパクトをもたらす

- ポリオを根絶し、残された資産を活用する
- ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- 活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

参加者の

基盤を広げる

- 会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ロータリーへの新しい経路を創り出す
- ロータリーの開放性とアピール力を高める
- インパクトとブランドに対する認知を築く

参加者の積極的な

かわりを促す

- クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- 価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- 個人的/職業的なつながりを築くための新たな機会を提供する
- リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する

適応力を高める

- 研究と革新、および進んでリスクを負うことへの意思を奨励する文化を築く
- ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- 意思決定における多様な考え方を育むために、ガバナンスを見直す

ロータリーの中核的価値観

今日の世界は、1905年の世界と同じではありません。人口動態が変わり、変化のスピードが加速し、テクノロジーによってつながりや奉仕の新たな機会が生まれています。不変なのは、ロータリーを定義づける下記の価値観に対するニーズです。

親睦
高潔性
多様性
奉仕
リーダーシップ

過去を敬い、未来を見据えながら、私たちは進化を遂げ、ロータリーを時代に即した組織とするだけでなく、繁栄させることができます。



クラブ活動報告

ポリオプラス募金活動 南の国の雪まつり会場

那智勝浦ロータリークラブ

色とりどりの風船が、人込みの中で風に揺られながら浮いています。それを見て、親子連れや友人グループらが、那智勝浦ロータリークラブのブースにやって来ます。子どもたちは、好きな色の風船と交換に自分自身で募金箱にお金を入れ、年配の方々は、お菓子やポケットティッシュと交換に募金をしてくれます。これが、那智勝浦ロータリークラブ(会長 田邊 毅一)のポリオプラス募金活動です。

雪の珍しい南紀熊野で始まった、南の国の雪まつり(主催:南紀くろしお商工会)。長野県白馬村から大型ダンプトラック10台で搬送された100トンの雪の小山。そして歩行者に開放された道路に沿ってならぶ物産展とその中心にあるメインステージ。これが、町内外から3万人を超える人たちが訪れる恒例のイベントです。

しかしながら、今年は例年と様子が違っていました。寒波の襲来が少なく雪不足になり、雪のない雪まつりになることが事前に決まり、天気予報も雨天の予報でした。

2月16日(日)午前7時40分、小雨混じりのなか、クラブメンバーは集合。テントと風船用ポンベの設営にはじまり、ブースの準備をしました。地方新聞の取材を受けながら、人出が増えるのを待ちました。天気は大きく崩れることはなく、思っていたよりも多くの人々が会場を訪れましたが、来場者は例年の3分の1にとどまりました。

2020年ポリオプラス募金額は、2019-2020年度地区大会においてポリオ・プラス寄付優秀クラブとして表彰していただいた際の募金額103,544円にはおよびませんが、62,663円の募金をしていただくことができました。

我がクラブのポリオプラス募金活動は、南の国の雪まつりとともに、末長く継続していく国際奉仕活動です。(那智勝浦ロータリークラブ国際奉仕委員会)



クラブ活動報告

地区大会会場に台湾の地区のブースを設置

堺東ロータリークラブ 藤田 隆生

人生には思いもかけぬ出会いがあり、新しい展開が生まれることがあるようです。2019年10月、第2640地区の地区大会が開催されました。その際、ホストクラブを務めた当クラブの中村清嗣地区大会実行委員長が、国際ロータリー(RI)会長テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」にふさわしい企画をこの大会に取り入れたということで、台湾・台北幸福RCの謝冠園会員と共にRIから表彰されました。これなども、その一例かもしれません。話の始まりは、大会前に謝会員の訪問を受けたことでした。かつて東京大学大学院博士課程在学中に米山奨学生だった謝会員から、「台湾の地区が後援を続けている、中国の伝統的な舞踊を披露する神シェンユン韻(Shen Yun)芸術団が堺市で初公演を行うので、協力をお願いしたい」という申し入れがあったのです。



国を超えた連携。地区大会で台湾の地区のブースを出展

それを受けた話し合いの中で、地区大会の会場内に第3481地区(台湾)のブースを設け、ビデオ動画などを利用して「神韻公演とはどのようなもので、なぜ台湾のロータリーがそれを後援しているのかを知ってほしい」という提案がなされました。



前例のないことを理由に実施を危ぶむ声もある中、実行委員長は中野均ガバナーと相談の上、台湾の地区紹介などと併せて実施を許可したのです。すると、大会参加者には意外に好評で、1月に予定されていた神韻の堺公演は年末を待たずにほぼ完売の状態。この報告に気を良くした会員から「この次は、うちの地区が台湾の地区大会で、堺刃物や熊野古道のPRでもするか……」といった声も上がるほどでした。



国を超えた連携

この話がRIに伝わり、このほど、RI本部から感謝状が届いたことで会員の士気が一層盛り上がり、2021年の台北での国際大会にはぜひ参加しよう、という機運も高まってきました。

考えてみれば、ポール・ハリスが信頼の置ける職業人の集団をつくり、その理念を広めようとシカゴでロータリークラブを創立してから1世紀以上が経過した今日、私たちのビジネス環境はグローバル化し、人々の往来も大きく変化しています。

ロータリーでも国境や地域を超えた姉妹クラブが増えてはいますが、地区同士という話はまだ少ないようです。謝会員は、今回のような活動で作り上げた人脈を活用し、日本と台湾との連携を図っているようですが、これもロータリーという大きな組織の裏付けがあってこそその活動です。新しい時代に対応できるロータリー活動の一つとして、人材や企業の幅が広がるよう、地区同士の連携という発想があってもいいのではなかろうかと、ふと考えました。(「ロータリーの友」4月号掲載)



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライト よねやま

Vol. 240

2020年3月12日
発行

1. 2020 学年度の選考を全地区で実施

2020年4月採用の新規米山奨学生の面接選考が2月2日までに、全国34地区の各選考委員会によって行われました。

指定校からの申込者1,420人のうち、学部・修士・博士課程奨学金と地区奨励奨学金、クラブ支援奨学金を合わせた601人が合格内定者として選出されました（今後、他の奨学金合格等による辞退・繰上げによって人数の変動あり）。このほか、渡日前採用型の海外応募者対象奨学金が15人（15地区）、台湾および韓国

の米山学友会が候補者（博士号をもつ上級研究員）を推薦する海外学友会推薦奨学金1人（韓国）の合格内定者が報告されています。

これらの内定者は2月19日の選考・学務委員会での協議を経て、常務理事会、理事会で書面協議を行い、合格者として承認。合格通知は大学宛てに発送済みです。2020学年度の奨学生数は、この新規合格者と昨年度からの継続奨学生を合わせた889人（3月12日現在）となります。

2. 終了式・オリエンテーションの開催状況



小して実施」、「懇親会は行わず授与式のみ」など、感染予防に最大限配慮した対策が取られました。

4月上旬から5月にかけて各地区で開催されるオリエンテーションについては、新規奨学生への重要事項の説明の場であることから、現時点では「予定の日程通り開催する」と回答した地区が多いものの、「今後の状況により延期・中止の可能性あり」とする地区も

新型コロナウイルスの感染拡大は、イベント自粛や学校の休校など、社会に深刻な影響を与えています。ロータリー地区においても例外ではなく、例年2～3月に各地区で開催される米山奨学生の終了式も今年は中止や縮小を余儀なくされた地区が多くありました。

現在、当会では、終了式およびオリエンテーションの開催状況について、各地区にアンケートを実施中です。3月11日現在、34地区中27地区から回答をいただいております。終了式について「中止した」という地区は17地区、「予定通り開催した」と回答した10地区も、「規模を縮

あり、まだ流動的な状況です。集合型オリエンテーションの中止を決定し、「地区委員が手分けして電話で説明」、「奨学会のパワーポイント資料の解説動画をつくり、奨学生には視聴後に感想文を提出してもらう」などで対応する地区もあります。

過去に経験したことのない困難な状況の中で新学年度がスタートしますが、米山奨学生たちが「ロータリーと出合って本当に良かった」と言ってくれるよう、当会としましても、各地区と連携して万全を期す所存です。何とぞご協力のほど、よろしくお願いいたします。

3. 寄付金速報 — 新型コロナウイルスの影響で大幅減 —

2月までの寄付金は前年同期と比べて3.0%減（普通寄付金:2.2%減、特別寄付金:3.4%減）、約3,400万円の減少となりました。昨年と比べて稼働日が1日多かったにもかかわらず、前年単月比では1,900万円のマイナスとなりました。新型コロナウイルスの影響により3

月末まで例会を休会とするクラブも多く、人や物の動きが制限され、日本経済のみならず世界的な経済不況が懸念されます。今後さらに米山奨学会への寄付金に影響が出ることは避けられないと思われませんが、1日も早く事態が収束することを願って止みません。

4. マレーシア学友会総会 — 米山の友情を確認 —

マレーシア米山学友会の総会が2月16日、クアラルンプールで開催されました。前年に続き首都で開催された今回の総会には、初参加も含め、マレーシア全土から学友・家族など27人が参加。日本からもロータリアン2人がゲストとして出席しました。

学友会会長の黄麗容さん（2001-04/横浜泉RC）は「学友会を設立して、成長の機会をいただきました。継続は力。“大変だからやめよう”という選択肢はありません。学友会は続け



る価値のある活動です」と力強く挨拶。また、副会長のン・ケアン・エンさん（1998-2000/室蘭東RC）も「もし米山奨学金をいただいていたら、今日の成功はありませんでした。おかげ

で良い環境で研究ができました。いつも感謝をしています。感謝の気持ちを学友会活動につなげたい」と、会員に語りかけました。

当日は、新型コロナウイルスへの懸念から欠席する会員もいましたが、遠くペナンからも学友が集まり、米山学友の友情と、ロータリーの絆を確かめ合う機会となりました。

5. タイ学友会総会 — 新役員が決定 —

タイ米山学友会の総会が2月22日、バンコク市内ホテルで開催され、学友17人、ロータリアンや海外からのゲスト6人、学友の家族を合わせ、総勢29人が参加しました。

総会では、年間の活動が報告されたほか新役員が紹介され、3月からの新会長にはワシン・テイシャヤニランさん（2011-12/東京清瀬RC）が就任。また、副会長にはインタラット・ヌンヌットさ



ん（2006-07/横浜鶴見北RC）、ほか4人の理事が決定しました。

新会長に就任したワシンさんは、「今、一番心配なのは新型コロナウイルスのこと」とし、「日本のロータリアンやご家族の健康を願っています。東京オリンピック、皆さまのお仕事と生活にも影響が出ていると思いますが、皆さまならこの困難を必ず乗り越えることができると信じています。また来年、私たちの総会にもぜひ来て下さい」と、コメントを寄せてくれました。

COVID-19の拡散防止に協力するロータリー

本文昨年12月初旬に中国の武漢で発生したCOVID-19の拡散防止が大きな話題になって来ました。RIは2月27日付けで、政府によって会合の自粛要請または禁止令が出ている場合、あるいは地区リーダーが妥当であるとみなす場合は、6月末まで地区大会、地区の研修協議会、行事の自粛やオンラインでの開催など、各地区で柔軟に対応することを認めると連絡をしてきます。

3月8日～11日の間、RI本部（エバンストン）で2020年地域リーダー研修セミナーが予定されていて、私も参加を予定していました。2月27日には、研修担当の責任者は、「ロータリーは、エバンストン本部でのセミナーに出席される方の健康と安全を最優先しております。セミナーでは、ウイルス拡散防止のためのCDCの勧告に従い、追加の安全対策を取ります。」というコメントと共に、研修セミナーの開催を連絡して来ました。29日になると、「飛行機での旅行と大人数での会合を回避することで、ウイルス接触の可能性を減らし、皆さまと職員へのリスクを軽減できると考えております。難しい決定ではありませんが、当方では皆さまの健康と安全を最優先しております。」として研修セミナーの中止を連絡して来ました。

拙文に目を通されている方の中にも苦渋の選択を迫られていらっしゃる方がおられると思います。勇気を持って、行事の中止や延期を決断し、ロータリーの見識を世の中の人達に示すこともロータリーの公共イメージの向上に繋がるのではないかと思います。私達は世界を変える行動人です。

第1地域ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 井原 實(さいたま新都心RC)

会員増強の秘訣

これまで、私が全国各地でお話ししてきた「会員増強のhow-to」の講演では、いくつかの会員増強の方法をお示してきました。それを要約すれば、以下の5点です。

1 例会の工夫・・・現会員が例会を楽しく感じられなければ、新会員を誘ってくる訳がありません。また、新会員でも「ロータリーは楽しい」と感じて自分の知人を誘ってくるためには、やはり例会が充実していなければなりません。これは、すべて会長、幹事の責任です。これまでのやり方にとらわれず、自分たちの方法で例会を盛り上げてください。

過去に私の行った現会員向けのアンケートでは、これまで新会員をクラブに紹介したことのある会員の比率はなんと約40%という低水準であることが判明しております。反対に6割の会員は会員増強に関心か、誘うべき友人を持たないかのいずれかです。現会員全員に新会員の勧誘を依頼しても空振りには必ずです。友人・知人の多そうな明るくて元気な若手会員に絞って、真剣にクラブの将来を話し合うことが必要です。

2 若手を中心とした毎月開催の「会員増強会議」・・・これは、若手中心という点と毎月会議を開催するという点がポイントです。ロータリーの新会員ターゲット層は若手が握っています。彼らに自由に増強を任せましょう。また、毎月開催することによって、その重要性が強調されます。若手会員に対し、「会長は増強を本気で考えている。」というメッセージを発信し、若手会員に増強を意識させることが大切です。

3 勧誘のツール・・・私は3つの資料を会員の皆さんに携行していただきました。①クラブの略歴書(A4版1枚に要約)、②入会申込書、③「ロータリーとは？」の解説文書(雑誌『ロータリーの友』の左から6ページの部分)の3点です。これらを常に携行し、入会の可能性のある方に遭遇したら、即、入会を説得する資料として有効でした。

4 メークアップの奨励・・・会員に他のクラブを知る重要性を説きましょう。私はメークをする際、メークをしたことのない若手会員にも声を掛け、「メーク・ツアー」と称して自地区内はもとより、国内の他地区や海外へのクラブにもメークに出かけました。これまで、台湾やサイパンのクラブなどにも行きました。この経験は、若手がクラブの異同を知り、本気で自クラブの運営を考える好機になるものと確信しています。

5 「ロータリー説明会(夕食会)」の開催・・・新会員候補者を一同に集め、会員達と一緒に夕食を囲みながらロータリーの説明をする会を実施しました。この場合の要諦は、説明をする人の人選です。ロータリー経験豊富な人、反対に入会間もない人、いろいろな人が想定されますが、共通して大切なのが、ロータリーが心底好きな人、ロータリーを楽しんでいる人に話をさせることです。孔子が『論語』にて言うには(「知好楽」のススメ)、『子曰く、これを知る者は、これを好む者に如かず。これを好む者は、これを楽しむ者に如かず』(訳:「これを知っているだけの者は、これを愛好する者におよばない。これを愛好する者は、これを真に楽しむ者にはおよばない」)です。

最後に、新会員勧誘の際に絶対言ってはいけない一言をお教えします。それは、「自分はいま〇〇クラブの会員増強担当なんだ。うちのクラブは会員が少なくて困っている。貴方が入ってくれば増強〇人が達成できるんだ。なんとか協力してくれないか?」です。これではダメです。自分の保身のために入ってくれ、という論法ではその人は説得できません。やはり、その人にとっていかに有益なクラブ・ライフであるかを説かなければならないのです。例えば、「貴方のこれからの人生においてロータリーは大いに価値があるものです。」と。あとは、自身が体験したロータリー・モーメントを具体例をもって話すこと。最近では、コトよりもモノが大切である、といいますが、体験談をストーリー仕立てで話す、ということが人の心をつつためには有効なようです。

第1地域ロータリーコーディネーター補佐 田中 久夫(高崎RC)

新会員の紹介 (2020年2月)

	<table border="1"> <tr><td>クラブ名</td><td>御坊ロータリークラブ</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>いずいし りょうた 出石 亮太</td></tr> <tr><td>職業分類</td><td>私塾経営</td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>1967年2月27日</td></tr> <tr><td>入会年月日</td><td>2020年2月7日</td></tr> </table>	クラブ名	御坊ロータリークラブ	氏名	いずいし りょうた 出石 亮太	職業分類	私塾経営	生年月日	1967年2月27日	入会年月日	2020年2月7日		<table border="1"> <tr><td>クラブ名</td><td>御坊ロータリークラブ</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>たばた ひろまさ 田端 廣正</td></tr> <tr><td>職業分類</td><td>セメント販売</td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>1975年11月16日</td></tr> <tr><td>入会年月日</td><td>2020年2月7日</td></tr> </table>	クラブ名	御坊ロータリークラブ	氏名	たばた ひろまさ 田端 廣正	職業分類	セメント販売	生年月日	1975年11月16日	入会年月日	2020年2月7日
クラブ名	御坊ロータリークラブ																						
氏名	いずいし りょうた 出石 亮太																						
職業分類	私塾経営																						
生年月日	1967年2月27日																						
入会年月日	2020年2月7日																						
クラブ名	御坊ロータリークラブ																						
氏名	たばた ひろまさ 田端 廣正																						
職業分類	セメント販売																						
生年月日	1975年11月16日																						
入会年月日	2020年2月7日																						
	<table border="1"> <tr><td>クラブ名</td><td>和歌山ロータリークラブ</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>かぎもと えいさく 垣本 英作</td></tr> <tr><td>職業分類</td><td>石油製品販売</td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>1970年9月11日</td></tr> <tr><td>入会年月日</td><td>2020年2月4日</td></tr> </table>	クラブ名	和歌山ロータリークラブ	氏名	かぎもと えいさく 垣本 英作	職業分類	石油製品販売	生年月日	1970年9月11日	入会年月日	2020年2月4日		<table border="1"> <tr><td>クラブ名</td><td>和泉ロータリークラブ</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>なか はやと 中 勇人</td></tr> <tr><td>職業分類</td><td>不動産業</td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>1969年4月10日</td></tr> <tr><td>入会年月日</td><td>2020年2月1日</td></tr> </table>	クラブ名	和泉ロータリークラブ	氏名	なか はやと 中 勇人	職業分類	不動産業	生年月日	1969年4月10日	入会年月日	2020年2月1日
クラブ名	和歌山ロータリークラブ																						
氏名	かぎもと えいさく 垣本 英作																						
職業分類	石油製品販売																						
生年月日	1970年9月11日																						
入会年月日	2020年2月4日																						
クラブ名	和泉ロータリークラブ																						
氏名	なか はやと 中 勇人																						
職業分類	不動産業																						
生年月日	1969年4月10日																						
入会年月日	2020年2月1日																						
	<table border="1"> <tr><td>クラブ名</td><td>和泉南ロータリークラブ</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>ごうだ けんご 合田 研吾</td></tr> <tr><td>職業分類</td><td>ウレタンゴム製品製造</td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>1967年3月16日</td></tr> <tr><td>入会年月日</td><td>2020年2月20日</td></tr> </table>	クラブ名	和泉南ロータリークラブ	氏名	ごうだ けんご 合田 研吾	職業分類	ウレタンゴム製品製造	生年月日	1967年3月16日	入会年月日	2020年2月20日		<table border="1"> <tr><td>クラブ名</td><td>ワールド大阪ロータリークラブ</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>かわかみ ひろし 川上 博史</td></tr> <tr><td>職業分類</td><td>デザイン・ウェブ制作・印刷</td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>1960年5月1日</td></tr> <tr><td>入会年月日</td><td>2020年2月19日</td></tr> </table>	クラブ名	ワールド大阪ロータリークラブ	氏名	かわかみ ひろし 川上 博史	職業分類	デザイン・ウェブ制作・印刷	生年月日	1960年5月1日	入会年月日	2020年2月19日
クラブ名	和泉南ロータリークラブ																						
氏名	ごうだ けんご 合田 研吾																						
職業分類	ウレタンゴム製品製造																						
生年月日	1967年3月16日																						
入会年月日	2020年2月20日																						
クラブ名	ワールド大阪ロータリークラブ																						
氏名	かわかみ ひろし 川上 博史																						
職業分類	デザイン・ウェブ制作・印刷																						
生年月日	1960年5月1日																						
入会年月日	2020年2月19日																						
	<table border="1"> <tr><td>クラブ名</td><td>ワールド大阪ロータリークラブ</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>ちかもと よしゆき 近本 美幸</td></tr> <tr><td>職業分類</td><td>イベント企画、芸能人派遣、アート関係</td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>1973年7月27日</td></tr> <tr><td>入会年月日</td><td>2020年2月19日</td></tr> </table>	クラブ名	ワールド大阪ロータリークラブ	氏名	ちかもと よしゆき 近本 美幸	職業分類	イベント企画、芸能人派遣、アート関係	生年月日	1973年7月27日	入会年月日	2020年2月19日	<p>ロータリーへようこそ！</p> <p>多様な会員が 集まるクラブに </p>											
クラブ名	ワールド大阪ロータリークラブ																						
氏名	ちかもと よしゆき 近本 美幸																						
職業分類	イベント企画、芸能人派遣、アート関係																						
生年月日	1973年7月27日																						
入会年月日	2020年2月19日																						

奉仕と友情の輪を広げよう

地域社会を基盤により良い世界をめざして活動する120万人の会員から成る世界的ネットワーク、ロータリーへようこそ！

ロータリーの強さは、会員にあります。会員一人ひとりがクラブにもたらすスキル、経験、熱意が、それぞれの地域に、そして世界に変化をもたらします。会員が一体となれば、子どもたちを苦しめるポリオ(急性灰白髄炎)を世界からなくし、平和の担い手を育て、疾病、飢餓、識字、貧困といった問題も少しずつ解決できると私たちは信じています。

交流を通じてアイデアを広げ、社会奉仕への熱意を共にする人たちと生涯にわたる友情を築く。それが、ロータリーのコミュニティです。クラブ、地区、国際ロータリーのリソースを最大限に活用し、積極的に参加してください。



ロータリーを体験し 可能性を発見しよう

クラブとつながる

地域とつながる

世界とつながる

まずは行動しよう

第2640地区 会員数報告(2020年2月)

クラブ名	会員数		入会		退会		クラブ名	会員数		入会		退会	
	19.7.1	20.2月末	2月	累計	2月	累計		19.7.1	20.2月末	2月	累計	2月	累計
串本	14	14		1		1	松原	16	16		1		1
那智勝浦	13	13		0		0	松原中	30	32		2		0
新宮	48	49		2		1	美原	7	7		0		0
白浜	12	12		0		0	大阪狭山	11	11		0		0
田辺	85	85		2		2	太子	16	17		3		0
田辺東	43	42		1	1	1	富田林	35	39		4		0
田辺はまゆう	31	29		3		5	ワールド大阪ロータリーEクラブ	34	37	2	4		1
有田	29	30		2	1	1	泉佐野	24	23		1		2
有田南	27	28		1		0	貝塚	17	17		0		0
有田2000	16	17		1		0	貝塚コスモス	12	12		0		0
御坊	42	44	2	2		0	関西国際空港	19	21		2		0
御坊東	13	14		1		0	岸和田	36	35		1		2
御坊南	23	24		1		0	岸和田東	45	44		0		1
海南	14	12		0		2	岸和田南	11	11		0		0
海南東	43	43		2		0	KUMATORI 向日葵	9	9		0		0
海南西	18	18		0		0	りんくう泉佐野	16	17		1		0
Rotary E-Club Sunrise of Japan	10	12		2		0	羽衣	15	15		0		0
和歌山	69	74	1	6		1	和泉	26	27	1	1		0
和歌山アゼリア	33	34		2		1	泉大津	41	42		1		0
和歌山東	38	43		5		0	和泉南	45	49	1	4		0
和歌山城南	44	46		3		1	大阪金剛	14	15		1		0
和歌山中	26	27		3		2	高石	28	30		2		0
和歌山北	38	37		3		1	高師浜	9	9		0		0
和歌山南	76	81		6		1	堺	53	54		4		3
和歌山東南	41	40		0		1	堺東	27	27		0		0
和歌山西	11	11		1		1	堺フラワー	4	4		2		2
橋本	49	47		2		4	堺泉ヶ丘	21	21		0		0
岩出	29	28		0		1	堺中	20	19		0		1
河内長野高野街道	15	16		1		0	堺北	30	29		0		1
粉河	15	16		1		1	堺おおいずみ	28	26		1		3
高野山	19	20		1		0	堺フェニックス	44	41		0		3
羽曳野	13	13		0		0	堺清陵	24	26		2		0
河内長野	15	17		2		0	堺南	9	9		0		0
河内長野東	19	20		2		1	堺東南	7	7		0		0
	1056		3	59	2	29	0	783	798	4	37	0	20
クラブ	2019年7月1日 会員数				20.2月末会員数				入会		退会		
68	男性	1,653	女性	161	男性	1,691	女性	163	20.2月	累計	20.2月	累計	
	1,814				1,854				7	96	2	49	

2019-2020 年度 国際ロータリー第2640地区

MY ROTARY 登録状況 [2020年3月29日現在]



2640地区	会員数	登録人数	登録率
2020年3月29日	1,853	615	33.19%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
串本	14	1	7.1%
那智勝浦	13	3	23.1%
新宮	49	8	16.3%
白浜	12	7	58.3%
田辺	85	50	58.8%
田辺東	43	10	23.3%
田辺はまゆう	29	11	37.9%
分区計	245	90	32.1%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
Rotary E-club Sunrise of Japan	12	10	83.3%
和歌山	75	42	56.0%
和歌山アゼリア	34	8	23.5%
和歌山東	43	30	69.8%
和歌山城南	46	10	21.7%
和歌山中	27	5	18.5%
和歌山北	37	3	8.1%
和歌山南	81	15	18.5%
和歌山東南	40	8	20.0%
和歌山西	11	1	9.1%
分区計	406	132	32.9%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽曳野	13	3	23.1%
河内長野	17	7	41.2%
河内長野東	20	2	10.0%
松原	16	6	37.5%
松原中	32	5	15.6%
美原	6	1	16.7%
大阪狭山	10	7	70.0%
太子	17	11	64.7%
富田林	39	7	17.9%
分区計	170	49	33.0%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽衣	16	9	56.3%
和泉	27	4	14.8%
泉大津	42	6	14.3%
和泉南	49	4	8.2%
大阪金剛	15	8	53.3%
高石	30	12	40.0%
高師浜	9	7	77.8%
分区計	188	50	37.8%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
有田	30	15	50.0%
有田南	28	3	10.7%
有田2000	17	12	70.6%
御坊	42	12	28.6%
御坊東	14	2	14.3%
御坊南	26	2	7.7%
海南	12	2	16.7%
海南東	43	33	76.7%
海南西	18	0	0%
分区計	230	81	30.6%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
橋本	47	5	10.6%
岩出	28	8	28.6%
河内長野高野街道	16	7	43.8%
粉河	16	9	56.3%
高野山	20	6	30.0%
分区計	127	35	33.8%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
ワールド大阪 ロー タリーEクラブ	35	15	42.9%
泉佐野	23	11	47.8%
貝塚	17	17	100.0%
貝塚コスモス	12	6	50.0%
関西国際空港	21	4	19.0%
岸和田	35	7	20.0%
岸和田東	45	25	55.6%
岸和田南	11	1	9.1%
KUMATORI向日葵	9	4	44.4%
りんくう泉佐野	17	4	23.5%
分区計	225	94	41.2%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
堺	54	12	22.2%
堺東	26	14	53.8%
堺フラワー	4	0	0.0%
堺泉ヶ丘	21	6	28.6%
堺中	19	2	10.5%
堺北	29	9	31.0%
堺おおいずみ	26	6	23.1%
堺フェニックス	41	8	19.5%
堺清陵	26	24	92.3%
堺南	9	0	0.0%
堺東南	7	3	42.9%
分区計	262	84	29.5%

My Rotary のアカウント登録をお願いします！

地区では、登録率 50%UP を目標にしています。皆様のご協力をお願いします。

4月の行事予定表

日付	変更	行事	場所
4日(土)	中止	松原中ロータリークラブ創立30周年記念式典・祝宴	帝国ホテル 大阪
		第10回ガバナー補佐・幹事合同会議	ガバナー事務所
6日~7日	延期	国際ロータリー1A.2&3ゾーン(第1・第2・第3地域)会員基盤向上セミナー	ホテルグランドパレス
7日(火)	延期	第3回ガバナー会議 6月29日開催予定	ホテルグランドパレス(九段下)
11日(土)	中止	PETS 後日の実施方法を検討中 ※	未定
12日(日)	延期	米山奨学生入学式及び カウンセラー・奨学生オリエンテーション 状況を見ながら実施を判断	未定
18日(土)	延期予定	第3分区IM (開催日未定)	ダイワロイネットホテル和歌山 4F
		ローターアクト三役研修会	松原商工会議所5F
19日(日)	延期	地区研修・協議会 6月28日開催予定	ホテル・アゴラリージェンシー大阪堺
23日(木)		第3回財務委員会	ガバナー事務所
25日(土)	中止	第8回全国インターアクト研究会	山形テルサ

※ 会長エレクト研修セミナー(PETS)について
 研修セミナー 2020年4月11日(土) 中止
 補講セミナー 2020年5月23日(土) 中止
 後日実施予定 実施詳細については、現在検討中です。(資料配布・DVD・YouTube配信など)

ガバナー月信への寄稿お願い

ガバナー月信は、地区と地区内クラブの情報交流を促進し、各クラブの運営、活動に活かしてもらうため、情報収集に努めています。皆様の寄稿、ご協力をお願いします。

具体的には、記念事業や特別例会、クラブ奉仕活動、親睦活動(家族会、親睦旅行、同好会等)や会員増強等、職業奉仕(講演会、講習会、視察等)、社会奉仕(清掃活動、福祉・教育支援事業等)、国際奉仕(友好クラブとの交流、各社会奉仕プロジェクト)、青少年奉仕(青少年交換、インターアクト、ローターアクト、ライラ等)、そのほか、ロータリー財団、米山記念奨学会等の活動などの案内、募集、報告等の寄稿をお願いします。

また、ご提供いただける情報は、文書面、資料、写真をFAX、封書等又はメールでガバナー事務所へご送付ください。

月信では、引き続き、国際ロータリー、地区、クラブの情報をとりまとめ、掲載情報の収集等、紙面の充実に努めてまいります。

ご協力、よろしく申し上げます。

新型コロナウイルスの集団発生防止にご協力をおねがいします

3つの密を避けましょう!

- ①換気の悪い密閉空間
- ②多数が集まる密集場所
- ③間近で会話や発声をする密接場面

国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所 アクセス



JR和歌山駅西口から徒歩7分 阪和道、和歌山インターから約10分

国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所

〒640-8331 和歌山市美園町3-34 けやきONE 301号室
 TEL (073) 426-2640 FAX (073) 426-2660
 E-Mail : nakano@rid2640g.com